



校長室だより

# きまがせ



令和6年1月9日  
野田市立木間ヶ瀬小学校  
校長 松藤 有里

## 新年あけましておめでとうございます。

今日は久しぶりの登校となりましたが、新しい一年の始まりに希望を膨らませている子どもたちの笑顔に癒されました。穏やかに新年を迎えられたことと思いますが、能登半島では、大きな地震が起きたり、羽田空港では、大きな事故が起きたり、新年早々大変な被害が出ています。全校集会では、子どもたちに次のような話をしました。

~~~~前略~~~~

特に地震の被害があった地域では、多くの方が亡くなったり、家が壊れたり、水が出なくて困っていたり、避難所で不自由な生活をしたりしています。私たちが、こうやっていつも通りに学校に通ってきて、みんなと会えて、遊んだり冗談を言い合ったり、水が蛇口をひねれば出てきたりする日常が、当たり前だと思っていることが、どれだけありがたいことなのか、考えさせられました。

そんな中、気になったのは、地震が起きたことに乗かって、SNS でいろいろな間違った情報が拡散しているというニュースです。実際には無い場所から「助けて」というメッセージを送ったり、募金を集めるといってお金をだまし取ろうとしたり、以前の津波の映像を加工して今起こっているかのように流したり、災害で混乱している中で随分ひどいことをする人がいるんだなあ、この人たちは「言葉」を大切にしていないなあと心が痛くなりました。

冬休みに入る前にも、大切にしてほしいものとして、「命」と「言葉」と言いましたね。言葉は人の心を温かくもするけれど、人を混乱させたり嫌な気持ちにさせたりするものでもあります。ニュースを見ながら、普段使う「言葉」について、皆さんに今まで以上に大切に考えてほしいと思いました。そして、例えば、何か噂話を聞いたときに、不確かなことを面白がって人に言うようなことのないようにしていきましょう。

次の学年に上がるまであと3か月です。あっという間です。「言葉」を大切に、生活していきましょう。

「言葉」の使い方、情報の拡散については、私たち大人もしっかりと考えていかなければならない問題であると思います。

集会で子どもたちに話すことを整理しながら、自分自身も改めて教育における「言葉」の大切さを考えた次第です。

今年度も残り3か月足らずです。引き続き、保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いします。

12月22日号でもお知らせしました通り、**2月15日(木)の午後**に今年度最後の学習参観等を行います。詳細は、後日お知らせしますが、保護者全体会の中で、先日開催した「150周年記念式典(第一部～第三部)」の様子を撮影した動画を体育館で上映する予定です。是非ご来校ください。